



安心とつながるおの町「三の手」をめぐって

# 防災 まちづくり から 瓦版

平成6年4月1日

発行「一寺言問」を防災のまちにする会

## 高田製薬 跡地 検討中⑤

### 利用構想案まとまる

——計画コンセプトは「みんなの家」

平成3年末から2年間に亘って検討を重ねてきた高田製薬跡地の利用構想案がまとまりました。

12月13日の担当理事会で、建物と広場についてこれまでに提出されたイメージを整理したところ、「地域の防災まちづくりに活動拠点としての建物」と「自然を感じ、憩いのある広場」というイメージになりました。そしてこれらを重ね合わせましたところ、「みんなの家」という計画コンセプト（概念）がまとまりました。建物は「家」です。まちの中の大きな家、広場にとっては大きなあづま屋のようなものにしたとと考えています。内部は会議室と瓦版などの展示スペースを中心に考えています。広場は「庭」です。まちの人々が庭いじりをする感覚で手を加えることができ、自由なしつらえがまちに広がるイメージにしたいと考えています。家と庭という概念から「開放感」「親しみやすさ」「落ち着き」のある空間づくりを目指しています。具体的にどんなしつらえにするかは、今後地域の意見を聞きながら考えていく予定です。

### 近隣に呼びかけて説明会を実施

——みなさんのご意見をお寄せ下さい

3月2日に、担当理事会は近隣の方々に呼びかけて説明会を開き、意見を聞きました。近隣からは14名が参加。様々な意見やアイディアが飛び交いました。

隣接するお宅からは「家の中が覗かれたり、いたずらされたりしないよう、塀や柵などを工夫してほしい」とか「風よけの植栽がほしい」といった意見が出されました。また「宮城県沖地震を仙台で経験したが、断水でトイレの水に困った。雨水のタンクはできるだけ大きくして、広場のトイレも雨水利用をしてはどうか」という意見も聞かれました。

担当理事会では説明会で出された意見を踏まえて、4月から具体的な設計内容の検討を始め、9、10月頃までにまとめる予定です。整備工事は平成7年度に行われ、平成8年3月には完成する予定です。みなさんも高田製薬跡地利用構想案についてのご意見やアイディアがありましたら、一言会事務局までお寄せ下さい。



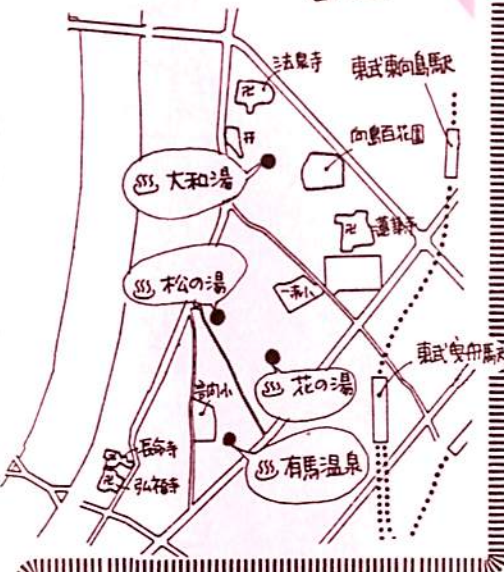
一言会事務局  
〒130 墨田区吾妻橋1-23-20  
墨田区まちづくり事業推進部  
地域整備課内  
TEL (5608) 6261

## 「寺言問」の

# 銭湯探訪記



銭湯といえば大きな湯船に壁画。家庭のお風呂とはひと味違った、ゆったりとした気分での入浴が楽しめるのが魅力です。そして、たまたま居合わせた人と入浴し



## アサヒビル配送センター 一言会、

要望書に対する回答を求め

1月18日にアサヒビルから一言会に覚書を交わしたとの提案がありました。1月31日の理事会で覚書について検討したところ、2月25日の理事会にアサヒビルと飛鳥建設を招き、建設内容と要望書の回答に加えて、覚書の目的についても説明してもらうことになりました。

飛鳥建設の説明によれば、要望書の回答については「建設内容に変更はなく、もう一度回答しても前回と同じものになってしまつたので、あえて回答しなかつた」という話でした。また、覚書については「将来の開発に対するもので、一言会が要望を出している（現在の建設工事は含まない。将来、アサヒビルの担当者が変わつても一言会との協議を行うように、社内文書として残しておきたい」という目的だそうです。

一言会は「将来のために覚書を交わすのも結構だが、現在協議中の課題についてはじめを付けておく必要がある」として、改めてアサヒビルから一言会に回答するよう要望しました。覚書については、その経過を見ながら対応してまいりたいと申しました。

